

Narcotics Anonymous

(薬物依存者の自助グループ)

NA (ナルコティクス・アノニマス) は、薬物によって大きな問題を抱えた仲間同士の非営利的な集りです。私たちは互いに助け合い、クリーンで生きるために定期的に仲間と会うことによって回復に向かっているアディクトです。

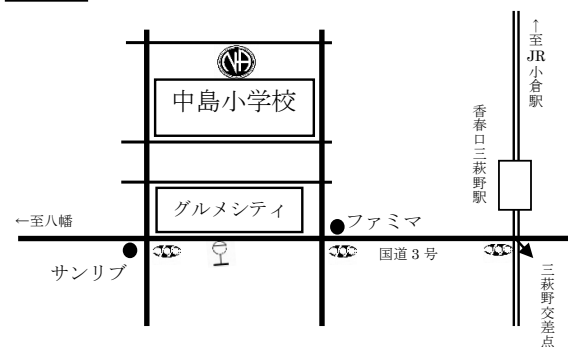
私たちはあなたが、何をどのくらい使っていたのかなどといったことには一切関心がなく、ただあなたが自分の問題にどう取り組みたいと思っているのか、私たちはどのような援助をすることができるのかに関心があります。

NAはあらゆる薬物から完全に解放されるプログラムです。メンバーになるために要求されることは、薬物をやめたい願望だけです。私たちは、心を開いて自分のためにチャンスを与える事を勧めます。私たちのプログラムは日常生活の中で実行できるように簡単に書かれた一連の原理です。この原理において一番重要な事は、この原理は効く、ということです。

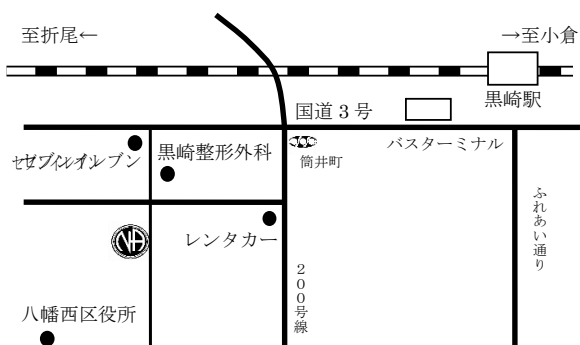
ナルコティクス・アノニマスは、いかなる組織にも従属していないし、入会金も月謝も要らず、宣誓書を書く必要もなく、いかなる人にも約束を求めません。また、いかなる政党、宗教、警察にも関係はないし、監視を受ける事はありません。

初めて来た人はどこのミーティングでも一番大切な人です。私たちの持っているものは、新しく来た人に手渡す事で保ち続ける事が出来るからです。私たちはグループの経験から定期的にミーティングに出続けている人達がクリーン(薬物を使わない生き方)に出会えることを知っています。

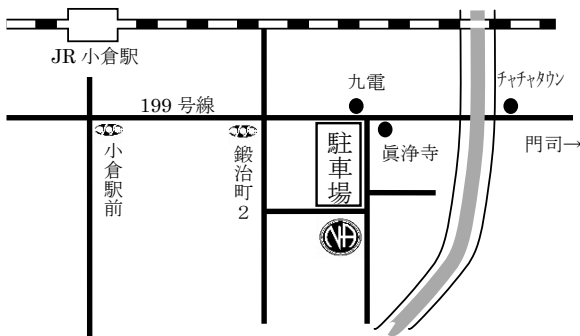
月 中島市民センター(小倉北区昭和町 16-2)
黄金町バス停より徒歩5分 (21.22.25.43)



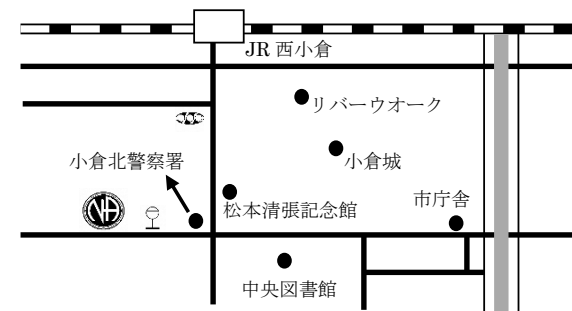
水 黒崎カトリック教会(八幡西区筒井 4-7)
JR 鹿児島本線黒崎駅より徒歩5分



土 インマヌエル教会(小倉北区鍛冶町 2-3-9)
JR小倉駅より徒歩10分



日 生涯学習総合センター(小倉北区大門 1-6-43)
JR西小倉駅より徒歩10分



インフォメーション (問い合わせ、案内)

NA 北九州グループ
080-1797-1187 (ノリコ)
090-7983-3171 (カツ)

※ 初めての仲間、久しぶりに来る仲間へ

急きよ、会場が変更になる事がありますので、念のため上記インフォメーションの電話番号で会場を確認してからお越しください。

◆NA 北九州ミーティング会場◆

月	中島市民センター（*クローズド） *ステップミーティング *最終週のみ伝統ミーティング	19:00~ 20:30
水	黒崎カトリック教会（オープン） 第2週*ビジネスミーティング（クローズド）	19:00~ 20:30
土	小倉インマヌエル教会（オープン）	19:00~ 20:30
日	小倉北区生涯学習総合センター （オープン）	18:00~ 19:00
*ステップ	12ステップに焦点をあてたミーティング	
*伝 統	12の伝統に焦点をあてたミーティング	
*オープン	薬物依存症者本人だけでなく、家族や関係者も参加可能。但し家族であっても発言はできません。	
*クローズド	本人以外参加できません	
*ビジネス	グループの運営会議	



薬物に問題がありますか？
薬物ことで悩んでいる方へ



NA北九州グループ

- NAには解決の方法があります。
- NA(ナルコティクス・アノニマス)は、薬物依存からの回復を目指した、薬物に問題を抱える非営利的な人たちの集まりです。



NA日本公式サイト：
<http://najapan.org/top.html>

「なぜ、私たちはここにいるのか？」

NAの仲間になるまで私たちは、自分の人生がどうにもならなくなっていたし、他の人たちのように生きることも人生を楽しむこともできなくなっていた。私たちは違う楽しみを探さなければならなかった。そしてその答を薬物に見つけたと思っていた。私たちは、家族、妻、夫、子供たちのことをそっこのけにして、まず薬物を使うことを考えていたし、あらゆる犠牲を払って薬物を手に入れなければならなかった。私たちは多くの人たちを傷つけてきたが、一番ひどく傷つけたのは自分自身である。そして自己責任を引き受ける能力に欠けていたため、実際は自分で自らの問題を作り出してきた。私たちは現実と直面することができなくなっていたのである。

私たちはアディクションによって少しずつ自殺をしていたことに気付いた。しかし、アディクションは巧妙な敵なので、それに対抗する手だてはなかったのである。私たちの多くは、最後には、刑務所や治療薬、宗教、精神科医の世話にならざるを得なかった。だが、このような方法はどれをとっても満足のいく結果は得られなかった。私たちの病気は必ず再発するか進行した。ついに私たちはこの状態から抜け出したい一心で、ナルコティクス アノニマスの仲間へ助けを求めたのである。

NAに来てから、私たちは治るといふことのない病気に苦しむ病人であることに気付いた。しかしながら、ある時点で病気の進行を食い止めることができるし、そうすれば回復が可能なのである。